

「主の祈り」の構造

■ マタイ福音書の山上の説教で主イエスは祈りを教えてくださいました。クリスチャンなら誰でも知っていて、暗記している祈りではあるが、主の祈りを自分のものとするためには、その概略を把握しておくことが肝要である。主の祈りを、説教の文脈の中でとらえ、聖書全体の教えを通して見るときに、広く深い祈りであると同時に、身近なものとなる。

天にまします我らの父よ

1. 御名をあがめさせたまえ
 2. 御国を来たらせたまえ
 3. 御ことの天になるごとく地にもなさせたまえ
 4. 我らの日毎の糧を今日も与えたまえ
 5. 我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ
 6. 我らを試みに会わせず、悪より救い出したまえ
- 国と力と栄えとは限りなく汝のものなればなり

Q1. 主の祈りは、「あなた」についての3つの課題（御名、御国、御旨）と、「私たち」についての3つの課題（パン、赦し、守り）に分けられる。「あなた」と「私たち」の関係は？

- (1) 主人としもべ (2) 夫と妻 (3) 父と子 (4) 兄と弟

Q2. 主の祈りの6つの課題は、善悪の知識の木の實を求めるものと、いのちの木の實を求めるものに分けられる。いのちの木の實を求める課題はどれか。

- (1) 3,4 (2) 1,4 (3) 1,2,5 (4) 5,6

Q3. 山上の説教は、4つの段落に分けられる。報い(5:3-16)、律法(5:17-48)、報い(6:1-34)、律法(7:1-28) 主の祈りの6つの課題も、報いと律法に分けられる。律法の課題はどれか。

- (1) 1,3,5 (2) 2,4,5,6 (3) 3,4 (4) 2,3,5,6

Q4. 主の祈りの最初の3つの課題は、それぞれ天の父なる神の職にかかある祈りである。それぞれどの職に該当するか。

- (1) 1:王、2:祭司、3:預言者
 (2) 1:祭司、2:王、3:預言者
 (3) 1:祭司、2:王、3:王
 (4) 1:王、2:祭司、3:祭司

Q5. ダビデが人口調査の罪を犯したとき、ききん、剣、疫病の3つのさばきを負わされた。後半の課題4,5,6は、そのいずれに該当するか。

- (1) 4:ききん、5:疫病、6:剣
 (2) 4:剣、5:ききん、6:疫病
 (3) 4:疫病、5:ききん、6:剣
 (4) 4:ききん、5:剣、6:疫病